

区分	分類				手段* (検討項目)	検討内容例	採否	森林・農地WG		まちづくりWG**				環境WG									
	付き合い方	大	中	小				治水関連	治水関連	まちづくり関連(日常のつきあい)				治水関係	環境関連(日常のおつきあい)								
										親水性を高める	自然環境保全	健全な水循環確保	流域の魅力づくり(まちづくり)		親水性を高める	自然環境保全	健全な水循環確保	流域の魅力づくり					
議事フロー項目B関連	防く	減災・災害安全度を高める	流域全体(流域全体で対策を講じる)	流域貯留(貯める)	調整池	既設調整池の運用改善、設置基準(土地利用)の検討			防災調整池						水質保全	水辺へのアクセス		水質保全					
					ため池	治水運用の可能性検討	農地・ため池の貯留(3-(2))	ため池保全、改修、ため池治水利用施設	親水空間整備	ビオトープ整備、沿川動植物環境保全育成、貴重種保全、環境保全							水質保全、流出緩和、浄化容量		取り壊しと保存、外来種・絶滅危惧種、止水域生物、管理(草刈り、泥あげ)	水質保全			
					校庭	貯留運用の可能性検討		学校貯留										排水施設、保健衛生					
					空地・グラウンド等	貯留運用の可能性検討												配水施設、保健衛生					
					農地	農地・放棄田等貯留運用の検討	農地・ため池の貯留(3-(2))	農地、田圃保全、育成										流出緩和、気候緩和		未整備圃場、用排水路と川の接続性・連続性、水田生物、里地自然	水資源確保、循環利用		
					雨水貯留	公共施設等での貯留検討、雨水道内貯留		棟間貯留、公共施設貯留										流出緩和、地下水保全、保健衛生			水質保全、循環利用		
					各戸貯留	雨水貯留、浸透枳、排水抑制検討		雨水貯留浸透施設、各戸貯留										流出緩和、保健衛生			水質保全、循環利用		
					流域浸透(浸透させる)流域の雨水流出量の抑制	森林	森林機能検討、森林回復等検討	森林機能(3-(1))	山林保全、整備、育成、流域森林育成組織										水循環機能、水質浄化、濁り		原生自然、里山自然	涵養機能劣化	自然公園、史跡、名勝、天然記念物、観光汚染
						透水性舗装地下浸透施設	方策検討		透水性舗装雨水貯留浸透施設										水循環機能、水質浄化、土壌・地下水汚染、気候緩和			地下水利用	ヒートアイランド
						河川整備工法	在来工法等の活用検討(護岸根固工(粗朶沈床、柳枝工)、蛇籠、等)		水質保全、浄化	親水空間整備	沿川動植物環境保全育成、貴重種保全、環境保全								平常流量維持、近自然工法	水辺へのアクセス、水辺安全施設	流水・土砂移動の連続性、維持用水の確保		
						市街地緑化、土地利用見直し等			その他緑地保全、屋上緑化、市街化区域土地利用見直し、開発規制誘導等										気候緩和		都市域生態系	地下水利用	ヒートアイランド
					河道(河道で対策を講じる)流域の流出抑制	堤防	堤防強化や堤防のあり方の検討		河川改修、補助スーパー堤防										法面侵食		堤防生態系		
						高水敷	掘削検討、治水・環境・活用の適正利用検討			親水空間整備	景観風景保全、育成、景観木、樹林等保全整備								アクセス難易度、横断形状、瀬、淵、水陸移行帯				
						在来工法の活用	利用の検討(水制、輪中堤、二線堤、越流堤、霞堤と水防林、等等)		輪中堤	親水空間整備	景観風景保全、育成								流況平準化		生態系保全への配慮・改善、住民への情報発信	資源循環	
		河道内工作物(堰含む)	治水・環境・利水等から見た適正配置検討				親水空間整備	ビオトープ整備、湿地保全、沿川動植物環境保全育成貴重種保全、環境保全、景観風景保全、育成、近自然河川整備(近自然工法、流水・土砂の連続性、生物保護小水域の確保(例:フンド)		生態系保全への配慮・改善、住民への情報発信					
		護岸・河床工事	治水・環境・利水等から見た適正				親水空間整備	ビオトープ整備、沿川動植物環境保全育成、貴重種保全、環境保全、景観風景保全、育成、近自然河川整備								アクセス難易度		生態系保全への配慮・改善、住民への情報発信					
		河床掘削	治水・環境・利水等から見た適正				親水空間整備	沿川動植物環境保全育成、貴重種保全、環境保全、景観風景保全、育成								流況変動、縦横断形状、生物生息場の連続性と減少、瀬・淵の分布			土砂移動の連続性				
		貯留施設(貯留施設で対策を講じる)	遊水地	計画遊水地の検討		農地・ため池の貯留(3-(2))	遊水地、多目的遊水地	親水空間整備	ビオトープ整備、湿地保全、沿川動植物環境保全育成、貴重種保全、環境保全、景観風景保全、育成、景観木、樹林等保全整備								水質保全	水辺へのアクセス、水辺安全施設	植栽、植相、いきもの				
			ダム	新設及び既存利水ダムかさ上げ等検討			ダム		沿川動植物環境保全育成、貴重種保全、環境保全、景観風景保全、育成、景観木、樹林等保全整備								水質保全		外来魚	湖内循環	観光汚染		
		土砂(土砂対策を講じる)	土砂対策	生態系や治水とバランスの取れた対策検討		森林機能(3-(1))	表土保全、土砂流出抑制										土砂移動		植相の変化				
		排水(内水対策を講じる)	内水対策				内水排除施設整備										地盤沈下、下水道施設			下水処理水再利用、暗渠化、水路疎通機能、地下水利用	水への疎遠		
		逃げる	備える	事前評価	洪水シミュレーション																		
					防災計画	初期防災オペレーション		防災避難システム															
					警戒・予報	ハザードマップ			防災避難システム														
						災害履歴情報公開			防災避難システム														
						降雨到達・洪水予報			防災避難システム														
						情報活用			河川レンジャー等														
					恒常的避難	開発抑制			開発規制誘導														
河川近隣土地利用規制							宅地嵩上げ																
耐水性建設	非常時対策						建築ビロティ化、人工地盤化共同立替等																
	破堤・越堤																						
災害時	避難	災害時避難訓練		非常用防災施設整備																			
	体制	初動対策体制	生活基盤復旧のための初動対策体制																				
あきらめる(受け入れる)	復興	再建	基金	流域基金の設置可能性検討																			

全体枠組み整理からのコメント
 *ここで「手段」として挙げたものは、第16回流域委員会資料3-4(中川作成)が基になっています。今後、流域委員会において「手段」項目の充実、及び分類も含めた検討をお願い致します。
 各ワーキングからのコメント
 ** 議事フロー項目B,C,Dの中のまちづくり関連項目案・・・第17回流域委員会で中川委員提示資料を基礎に、まちづくりから見た総合治水、まちづくり検討項目を田村が整理しおした。流域の総合治水を検討する場面、空間を視野に置きながら、治水とまちづくりの関連を検討する資料としたい。また、今後まちづくりWGでどのような項目を重点的かつ具体的に詰めるかの基礎としたい。